

1. 者アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
2	問1	お答えいただくのは、どなたですか。	前回と同じ
2	問2	あなたの年齢をお答えください。	前回と同じ
2	問3	現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。	前回と同じ
2	問4	現在、あなたが暮らしている場所は、どこですか。	前回と同じ(順番は変更)
3	問5	日常生活の中で、次の支援が必要ですか。	前回と同じ
3	問5-1	(支援が必要な場合) あなたを支援してくれる方は主に誰ですか。	前回と同じ
3	問5-2	(支援者が家族である場合) あなたを支援してくれる家族で、主な方の年齢、健康状態をお答えください。	前回と同じ
4	問6	あなたは障害者手帳をお持ちですか。	選択肢を一部変更 ・前回)肢体不自由が上肢/下肢/体幹で分かれている →今回)肢体不自由を1つに集約 ・前回)療育手帳の選択肢「持っていない」 →今回)「知的障害はあるが手帳は持っていない」 ・前回)精神障害者保健福祉手帳の選択肢「精神障がいはあるが手帳は持っていない」「持っていない」 →今回)「精神障害はあるが手帳は持っていない」に集約
4	問7	あなたは難病(指定難病)の認定を受けていますか。	前回と同じ
4	問8	あなたは発達障害であると診断されたことがありますか。	選択肢を変更 ・前回)「ある」「ない」のみ →今回)「自閉スペクトラム症(ASD)」「注意欠陥・多動性障害(ADHD)」「学習障害(LD:限局性学習症)」「その他」「診断されていない」
5	問9	あなたは強度行動障害があると言われたことがありますか。	前回と同じ
5	問10	あなたは高次脳機能障害として診断されたことがありますか。	前回と同じ
5	問10-1	(診断されたことがある場合) その関連障がいをお答えください。	選択肢を一部変更 ・前回)肢体不自由が上肢/下肢/体幹で分かれている →今回)肢体不自由を1つに集約
5	問11	あなたは現在医療的ケアを受けていますか。	前回と同じ

1. 者アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
5	問11-1	(医療的ケアを受けている場合) あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。	前回と同じ
6	問12	医療機器を使用している場合、主に操作しているのはどなたですか。	前々回と同じ
6	問13	あなたは、今後3年以内にどのような暮らしをしたいと思いますか。	前回と同じ
6	問14	希望する暮らしを送るためには、どのような支援があればよいと思いますか。	選択肢「移動手段の援助」を追加
7	問15	障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。	設問文は前回と同じ 選択肢は前々回と同じ
7	問16	あなたは、普段どのような方法で情報を取得したり、他者とコミュニケーションを取っていますか。	新規 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法案(R4.5施行)を意識
8	問17	あなたは、情報を取得したり、他者とコミュニケーションを取るときに、困っていることはありますか。	同上
8	問18	あなたは、1週間にどの程度外出しますか。	選択肢「1週間に1回程度、外出する」を追加
8	問18-1	(外出する場合) あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。	前回と同じ
8	問18-2	あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。	前回と同じ
9	問18-3	外出するときに、困ることは何ですか。	前回と同じ
9	問19	あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。	選択肢を一部変更 ・前回)福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型も含む) →今回)福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型、B型も含む)
10	問19-1	(収入を得る仕事をしている場合) 仕事の勤務体系、困っていることを教えてください。	前々回と同じ
10	問19-2	(仕事をしていない18～64歳の場合) あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。	前回と同じ
10	問19-3	(仕事をしたい場合) 収入を得る仕事をするために、職業訓練などを受けたいと思いますか。	前回と同じ
11	問20	あなたは障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。	前回と同じ
11	問21	あなたは普段、悩みや困ったことをどなたに相談しますか。	設問文は前回と同じ 選択肢は前々回と同じ
12	問22	あなたは、障害支援区分認定を受けていますか。	前回と同じ

1. 者アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
12～17	問23	あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後概ね3年以内に利用したいと考えますか。	サービスの項目を一部追加・変更 ・「⑩自立生活援助」の説明に「(現在、本市にはサービス提供事業所がありません。)」を追加 ・「⑪就労選択支援」を追加。説明: 就労先や働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、就労能力や適性等に合った選択を支援するサービス(令和7年10月施行) ・「⑫補装具交付・修理」を追加。説明: 視覚障害者安全つえ・補聴器・装具・車椅子等を交付・修理するサービス
18	問24	あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする(した)ことがありますか。	前回と同じ
18	問24-1	(嫌な思いをした経験がある場合) どのような場面で差別や嫌な思いをしましたか。	前回と同じ
18	問25	あなたは、障害者差別解消法において、合理的配慮の提供が義務化されたことを知っていますか。	新規 事業者・当事者双方の認知度を測定し、周知・啓発の不足領域を把握し、施策検討に活用するため。
18	問26	あなたは、普段の生活において、合理的配慮の提供が不十分であると思うことはありますか。	同上
19	問26-1	(合理的配慮の提供が不十分だと思う場合) 合理的配慮が不十分であると思う場面で、どのような対応を取りますか。	同上
19	問27	成年後見制度についてご存じですか。	前回と同じ(ただし、制度の説明を追加)
19	問28	地域の人の障がいに対する理解について、あなたはどのように感じていますか。	前々回と同じ
19	問29	およそ5～10年前と比べて、障がいのある人に対する差別や偏見は改善されてきたと思いますか。	前々回と同じ 選択肢から「わからない」削除
20	問30	あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。	前回と同じ
20	問31	家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。	前回と同じ
20	問32	火事や地震等の災害時に困ることはありますか。	前回と同じ
20	問33	およそ5～10年前と比べて、福祉・教育・雇用・まちづくりなど、障がいのある人に対する行政の取組は進んでいると思いますか。	前々回と同じ
21	問34	障がい福祉サービスを利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。	前々回と同じ
21	問35	障がいのある人にとって暮らしやすいまちづくりのために、どのようなことを希望しますか。	前々回と同じ

1. 者アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
22	問36	丸亀市の障がい者福祉施策の推進について、ご意見やご提案などございましたら、自由にご記入ください。	前回と同じ(ただし、設問文の冒頭に「丸亀市の障がい者福祉施策の推進について、」追加)

2. 児アンケート

2. 児アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
2	問1	この調査票はどなたが記入していますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
2	問2	お子さんの年齢を教えてください。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
2	問3	お子さんが一緒に暮らしている方はどなたですか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
2	問4	普段、主にお子さんをみている方はどなたですか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
2	問5	主にお子さんをみている方の就労状況を教えてください。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
2	問6	主にお子さんをみている方の健康状態はいかがですか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
3	問7	お子さんは、日常の生活の中で、次の支援が必要ですか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
3	問8	お子さんは、今後3年以内に、どのような暮らしをしたいと思いますか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
4	問9	①お子さんがお持ちの手帳や障がいの種類と、②障がいの状況について、それぞれあてはまるものに○をつけてください。	選択肢を一部変更・追加 ・前回)肢体不自由が上肢/下肢/体幹で分かれている →今回)肢体不自由を1つに集約 ・前回)療育手帳の選択肢「持っていない」 →今回)「知的障害はあるが手帳は持っていない」 ・前回)精神障害者保健福祉手帳の選択肢「精神障がいはあるが手帳は持っていない」「持っていない」 →今回)「精神障害はあるが手帳は持っていない」に集約 ・選択肢「4. 難病()」と「疾病名の記入欄」、「5. 手帳なし」を追加
4	問10	お子さんの発達などに不安を感じ、医療機関を受診されたことはありますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
4	問10-①	(受診した場合) 発達障害であると診断されましたか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ (ただし、選択肢は現在の名称に修正)
5	問10-②	(発達障害の診断された場合) 発達障害であることがわかったきっかけをお答えください。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
5	問11	お子さんは、強度行動障害があると言われたことがありますか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
5	問12	お子さんが現在受けている医療的ケアなどがありますか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
6	問13	現在、お子さんは、平日の日中、主にどこで過ごしていますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ

2. 児アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
6	問13-①	(学校で過ごしている場合) 現在、在籍している学校・学級は、どれですか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
6	問13-②	(学校で過ごしている場合) 現在、学校以外の時間でどのようなサービス、施設などを利用して過ごしていますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
6	問14	お子さんの通学・通園・通所先に希望することはありますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
7	問15	お子さんは、保育所・幼稚園・こども園、または学校以外に、普段の生活の中で以下のような活動を行う、または活動に参加する機会がありますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
7	問16	今後、地域で暮らしていく上で、どのような支援があればよいと思いますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ (ただし、選択肢「10. ピアサポーター」追加)
8	問17	現在、保護者の方が困っていることや悩みをお答えください。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
8	問18	困っていることや心配なことを、どこ(誰)に相談しますか。	設問文は前々回(R2の児アンケート)と同じ 選択肢は一部変更あり ・選択肢「7. 社会福祉協議会」「12. ピアサポーター」を追加 ・選択肢「こども未来部分室西館2階(まーる・すきっぷなど)」「まる育サポート(あだあじお)」を削除
8	問19	相談機関に期待することを教えてください。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
9～11	問20	お子さんは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。	サービスの項目を一部追加・変更 ・「⑪就労選択支援」を追加。説明: 就労先や働き方についてより良い選択ができるよう、就労アセスメントの手法を活用して、就労能力や適性等に合った選択を支援するサービス(令和7年10月施行) ・「医療型児童発達支援」を「児童発達支援(肢体不自由のある児童に対して治療を行うものを含む)」に変更。 ・「⑳補装具交付・修理」を追加。説明: 視覚障害者安全杖・補聴器・装具・車椅子等を交付・修理するサービス
12	問21	サービスを利用する上で困っていることはありますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
12	問21-①	問21で選択した困っていることに対して、どのような改善を求めますか。	新規
13	問22	障がいのことや福祉サービスなどに関する情報をどこから知ることが多いですか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ (ただし、選択肢は並び替え)
13	問23	お子さんが情報や人とのコミュニケーションを取りやすくするためには、どのようなことに配慮してほしいと思いますか。	新規 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法案(R4.5施行)を意識
14	問24	障がいがあることで差別や嫌な思いをする(した)ことがありますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
14	問24-①	どのような場所で、差別や嫌な思いをしましたか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ

2. 児アンケート

頁	設問番号	内容	変更点
14	問24-②	嫌な思いをしたとき、どこ(誰)に相談しましたか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ (選択肢は問22等と一致するように修正)
14	問24-③	相談して嫌な思いは解決しましたか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
14	問25	あなたは、合理的配慮の提供※が義務化されたことを知っていますか。	新規(者アンケートと共通)
15	問26	普段の生活において、「合理的配慮の提供」が不十分だと思うことはありますか。	新規(者アンケートと共通)
15	問26-①	その際、どのような対応を取りますか。	新規(者アンケートと共通)
15	問27	成年後見制度※についてご存じですか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
15	問28	地域の人の障がいに対する理解について、あなたはどのように感じていますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
15	問29	およそ5～10年前と比べて、障がいのある人に対する差別や偏見は改善されてきたと思いますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ
16	問30	家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所に助けてくれる人はいますか。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
16	問31	火事や地震等の災害時に困ることを教えてください。	前回(R5の者・児共通アンケート)と同じ
17	問32	丸亀市は障がいのある子どもやその家族にとって暮らしやすいまちだと思いますか。	新規
17	問33	障がいのある子どもや保護者にとって暮らしやすいまちづくりのために、どのようなことを希望しますか。	前々回(R2の児アンケート)と同じ (ただし、選択肢は追加・並び替え・グループ分けあり)
18	問34	丸亀市の障がい児福祉施策の推進について、ご意見やご提案などございましたら、自由にご記入ください。	前回と同じ(ただし、設問文の冒頭に「丸亀市の障がい者福祉施策の推進について、」追加)

3. 福祉サービス事業所アンケート

3. 福祉サービス事業所アンケート

頁	設問番号	内容	前回からの変更点
2	問1	貴事業所の障がい福祉サービス提供状況と、今後の計画について教えてください。	-
3	問2	具体的な時期や規模は未定だが、令和11年度までに参入を検討していきたいと考えている障がい福祉サービスがあれば教えてください。	選択肢を変更 ・旧)地域生活支援センター →新)地域活動支援センター ・旧)医療型児童発達支援 →新)児童発達支援(治療あり) ※R6.4の一元化に伴い表記変更 選択肢を追加 ・行動援護
3	問3	貴事業所では、利用者からの依頼に対して、受け入れ(サービス提供)できなかったことがありますか。	-
3	問4	受け入れできなかったサービスは何ですか。また、その理由は何ですか。	-
4	問5	貴事業所が提供しているサービス以外に、不足していると感じられる障がい福祉サービスがありますか。また、その原因は何だとお考えですか。	-
4	問6	貴事業所では、提供するサービスの質の向上に向けて、現在実施している取組はありますか。	-
4	問7	貴事業所では、提供するサービスの質の向上に向けて、今後実施したい取組はありますか。	-
5	問8	サービスの質の向上のために、今後必要な行政の支援は何だと思いますか。	-
5	問9	貴事業所では、医療的ケアに対応していますか。	-
5	問10	貴事業所で医療的ケアを実施するに当たって課題はありますか。	-
5	問11	貴事業所では、強度行動障害のある利用者の受け入れに対応していますか。	-
6	問12	貴事業所で強度行動障害のある利用者の受け入れに当たって、課題はありますか。	-
6	問13	現在、貴事業所が提供している障がい福祉サービスについて、事業充実のため必要とすることや課題についてご意見をお聞かせください。	-
6	問14	相談体制やサービスの情報提供について、不足していることや今後取り組むべきことについてご意見をお聞かせください。	-
6	問15	円滑な事業運営を進めていく上で、どのような問題を感じていますか。	-

3. 福祉サービス事業所アンケート

頁	設問番号	内容	前回からの変更点
7	問16	貴事業所では、人材確保のためにどのような取組を行っていますか。	-
7	問17	貴事業所では、人材育成・定着のためにどのような取組を行っていますか。	新規
7	問18	福祉人材の確保・育成・定着に向けて、市に望む支援施策がありましたら教えてください。	-
8	問19	貴事業所では、人材不足の解消や業務負担の軽減を目的としたDX(デジタル化・自動化・ICT活用)を導入していますか。	新規
8	問19-1	DX導入による業務負担の軽減効果をどの程度感じていますか。	新規
8	問20	貴事業所の業務の中で、負担になっている事務作業やDX(デジタル化・自動化・ICT活用)を導入できそうな業務があれば、教えてください。	新規
8	問21	障害者差別解消法の改正によって、令和6年4月から合理的配慮の提供が事業者に義務化されました。合理的配慮の提供に当たって、課題に感じていることがあれば教えてください。	前回 「障害者差別解消法」と「障害者雇用促進法」により、一人ひとりの状況に合わせた「合理的配慮」の提供が事業者にも求められています。貴事業所はどのような取り組みをしていますか。 R6.4～の義務化を受けて変更
9	問22	貴事業所では、BCP(事業継続計画)の策定を行っていますか。	新規
9	問22-1	BCPの内容について、平時から研修や訓練(シミュレーション)を実施していますか。実施している場合、年間の回数をご回答ください。	新規
9	問23	貴事業所では、災害時の対策についてどのような取組をしていますか。法律や制度で実施が義務付けられている取組(例:BCPの策定、避難訓練、避難経路の確保など)を除き、任意で行っている取組についてご回答ください。	新規
10	問23-1	備蓄品について、想定している人数と日数をご回答ください。	新規
10	問24	丸亀市の計画策定にあたり、その他、ご意見がありましたらご記入ください。	-

4. 民間事業者アンケート

4. 民間事業者アンケート

頁	設問番号	内容	理由
2	問1	貴事業所の主な業種を教えてください。	業種によって障がい者の雇用機会や合理的配慮の内容が異なるため、分析時に業種別傾向を把握するため。
2	問2	貴事業所の常用労働者数(従業員)を教えてください。	企業規模により障がい者雇用の体制や対応可能な配慮の範囲が異なるため、規模別の比較分析を行うため。
2	問3	貴事業所では、現在、障がいのある人を雇用していますか。	市内事業者における障がい者雇用の実態を把握し、支援や啓発の重点を明確化するため。
2	問4	現在の雇用状況にかかわらず、従業員に障がいのある人がいる場合や、今後障がいのある人を雇用することを想定して、事業所として配慮や取組を行っていますか。	事業所の障がい者対応に対する意識や準備状況を確認するため。
3	問4-1	(具体的な配慮や取組を行っている場合) 具体的な配慮や取組の内容を教えてください。	実際の好事例や有効な取組内容を収集し、今後の施策に活用するため。
3	問5	貴事業者で障がいのあるお客様(取引先)と接する機会の頻度を教えてください。	障がい者と接する機会の多寡によって、合理的配慮や理解促進の必要度が異なると想定されるため。
3	問6	「障害者差別解消法」(正式名称:障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)を知っていますか。	事業者の法制度に対する認知度を把握し、今後の周知・啓発活動の参考とするため。
3	問7	「合理的配慮の提供」を知っていますか。	「合理的配慮」に対する理解度を把握し、認知不足の傾向を確認するため。
4	問8	改正障害者差別解消法が令和6年4月1日に施行され、障がいのある人への合理的配慮の提供が事業者に義務化されたことを知っていましたか。	義務化の認知度を確認し、制度周知や行政支援の重点対象を把握するため。
4	問9	障がいのある人(従業員・取引先・お客様など)から合理的配慮の申し出を受けたことはありますか。	実際の申し出経験の有無を通じて、現場での合理的配慮ニーズの状況を把握するため。
4	問10	(申し出がある場合) 障がいのある人(従業員・取引先・お客様など)から合理的配慮の申し出を受けて、実際に提供したことはありますか。	申し出への対応実態を確認し、事業者の対応状況や実施率を把握するため。
5	問10-1	(提供したことがある場合) 提供した合理的配慮の内容を教えてください。	実際に提供された配慮の事例を把握し、好事例の共有や今後の施策に反映するため。
5	問10-2	(提供しなかったことがある場合) 合理的配慮を提供しなかった理由を教えてください。	提供できなかった事例・状況を把握し、制度上・環境上の課題を抽出するため。
5	問10-3	(提供しなかったことがある場合) 合理的配慮を提供しなかった際、どのように対応しましたか。	同上
6	問11	合理的配慮の提供にあたって、課題に感じていることがあれば教えてください。	事業者側の課題を明らかにし、支援策の検討に役立てるため。

4. 民間事業者アンケート

頁	設問番号	内容	理由
6	問12	障害者差別解消法に基づく取組推進について、行政に求めることはありますか。	行政への要望を直接把握し、今後の広報・研修・相談体制整備の方向性を検討するため。
6	問13	丸亀市の障がい福祉について、ご意見等がありましたらご記入ください。	事業者の具体的な提案や不安、期待を把握し、計画策定や施策に反映するため。